

数 学 (45 分)

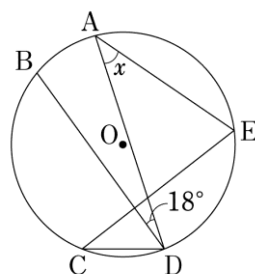
受験番号	(算用数字)
------	--------

1 次の①～⑤の計算をしなさい。⑥～⑩は指示に従って答えなさい。

- ① $5 - (-8)$
- ② $(-72) \div 8$
- ③ $3(a-4b) - 2(2a-b)$
- ④ $16a^2b \div (-8a)$
- ⑤ $(\sqrt{3} + \sqrt{6})(\sqrt{3} - \sqrt{6})$
- ⑥ 2 次方程式 $x^2 - 10x + 25 = 0$ を解きなさい。
- ⑦ 関数 $y = ax$ について、 $x = 2$ のとき、 $y = 3$ である。 $x = -4$ のときの y の値を求めなさい。
- ⑧ 底面の円の半径が 4cm、高さが 3cm の円柱の表面積を求めなさい。

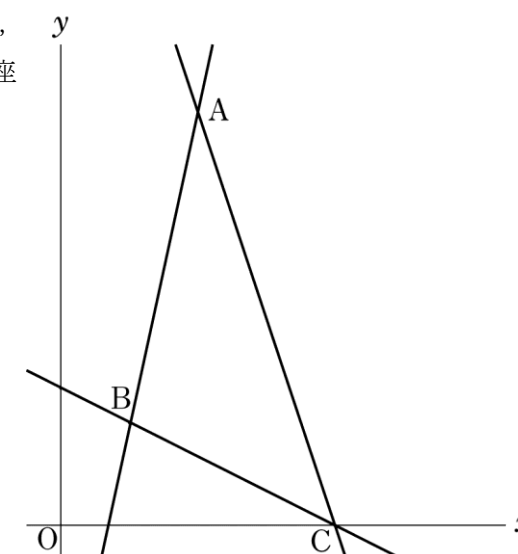
⑨ 袋の中に、赤玉 2 個と白玉 3 個が入っている。よくかき混ぜてから、1 個ずつ計 2 個の玉を順番に取り出すとき、赤玉、白玉の順に取り出す確率を求めなさい。ただし、取り出した玉は袋の中に戻さないものとする。

⑩ 右の図のように、円 O の周上に 5 点 A, B, C, D, E があり、 $BD \perp CE$, $\angle ADB = 18^\circ$ である。点 D を含まない弧 BC の長さが、点 D を含まない弧 AB の長さの 3 倍であるとき、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。



3 右の図で、点 A は直線 $y = -3x + 24$ 上の点、点 B は直線 $y = -\frac{1}{2}x + 4$ 上の点であり、 x 座標はそれぞれ 4, 2 である。点 C は直線 $y = -3x + 24$ と直線 $y = -\frac{1}{2}x + 4$ との交点である。このとき、次の①～④に答えなさい。

- ① 点 C の座標を求めなさい。
- ② 直線 AB の式を求めなさい。
- ③ $\triangle ABC$ の面積を求めなさい。
- ④ 直線 BC 上に x 座標が 6 である点 D をとる。このとき、点 D を通り、 $\triangle ABC$ の面積を 2 等分する直線の式を求めなさい。



2 3 けたの自然数がある。各位の数の和は 15 で、一の位の数は百の位の数の 5 倍より 4 小さい。また、十の位の数と百の位の数を入れかえた数は、もとの数より 450 大きい。次の①, ②に答えなさい。

① 3 けたの自然数の百の位の数を x , 十の位の数を y として、次のような連立方程式をつくった。

$$\begin{cases} \boxed{\text{ア}} = 5x - 4 \\ (\boxed{\text{イ}} + \boxed{\text{ア}}) - (\boxed{\text{ウ}} + \boxed{\text{ア}}) = 450 \end{cases}$$

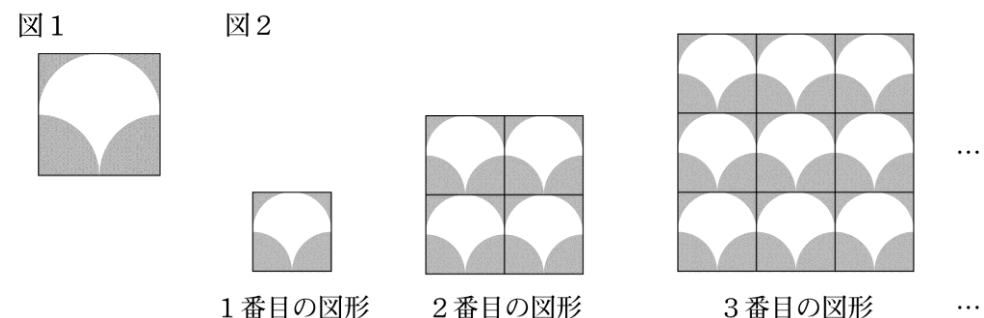
$\boxed{\text{ア}}$, $\boxed{\text{イ}}$, $\boxed{\text{ウ}}$ に適当な式を書き入れなさい。

② 3 けたの自然数を求めなさい。

受験番号	
	(算用数字)

4

下の図 1 のような、白のいちよう形の模様が入ったタイルがある。このタイルを、図 2 のようにすき間なく規則的に並べていき、1 番目の図形、2 番目の図形、3 番目の図形、…とする。このとき、それぞれの図形には白と黒の 2 色のいちよう形の模様ができる。たとえば、2 番目の図形であれば、白のいちよう形の模様は 4 個、黒のいちよう形の模様は 1 個できて、いちよう形の模様の数の合計は、5 個である。下の表は、それぞれの図形に使われているタイルの枚数と、図形の中にできた白と黒のいちよう形の模様の数の合計についてまとめたものである。あとの①～③に答えなさい。

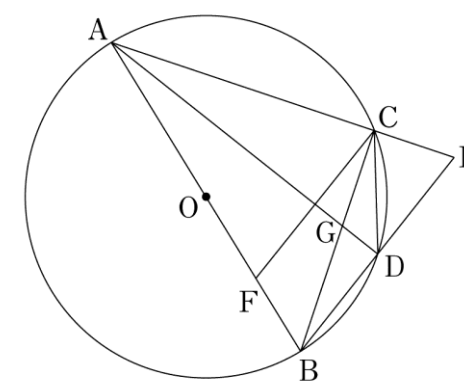


	1 番目の図形	2 番目の図形	3 番目の図形	…
タイルの枚数 (枚)	1	4	9	…
いちよう形の模様の数の合計 (個)	1	5	13	…

- ① 6 番目の図形について、いちよう形の模様の数の合計を求めなさい。
- ② n 番目の図形について、いちよう形の模様の数の合計を、 n を用いた最も簡単な式で表しなさい。
- ③ 白のいちよう形の模様の数が黒のいちよう形の模様の数より 31 個多いとき、その図形は何番目の図形か求めなさい。

5

右の図で、3 点 A, B, C は線分 AB を直径とする円 O の周上の点で、 $AB=8\text{cm}$, $BC=2\sqrt{7}\text{cm}$ である。 $\angle BAC$ の二等分線と円 O との交点を D とし、直線 AC と直線 BD との交点を E とすると、 $BE=4\sqrt{2}\text{cm}$ である。また、点 C を通り線分 BE に平行な直線と線分 AB との交点を F, 線分 BC と線分 AD との交点を G とする。次の①～④に答えなさい。



- ① $\triangle BCF \sim \triangle DCG$ であることを次のように証明した。 $\square(\text{ア}) \sim \square(\text{エ})$ に当てはまるものは、(1)～(13)のうちどれか。それぞれ一つずつ選び、番号で答えなさい。

<p>【証明】 $\triangle BCF$ と $\triangle DCG$ において、 $\square(\text{ア})$ に対する円周角は等しいから、 $\angle FBC = \angle GDC \dots\dots\dots(i)$ 仮定より、$\angle BAD = \angle CAD \dots\dots\dots(ii)$ 弧 CD に対する円周角は等しいから、 $\angle CAD = \angle \square(\text{イ}) \dots\dots\dots(iii)$ $CF \parallel EB$ より、$\square(\text{ウ})$ は等しいから、 $\angle \square(\text{イ}) = \angle BCF \dots\dots\dots(iv)$ 弧 BD に対する円周角は等しいから、$\angle BAD = \angle DCG \dots\dots(v)$ (ii)～(v)より、$\angle BCF = \angle DCG \dots\dots(vi)$ (i), (vi)より、$\square(\text{エ})$ がそれぞれ等しいので、 $\triangle BCF \sim \triangle DCG$</p>	<p>語群</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 弧 AB (2) 弧 AC (3) 弧 BD (4) $\angle ABC$ (5) $\angle CBD$ (6) $\angle AFC$ (7) $\angle DCB$ (8) 対頂角 (9) 同位角 (10) 錯角 (11) 1 組の辺とその両端の角 (12) 2 組の辺の比とその間の角 (13) 2 組の角
--	--

- ② $AE = \square(\text{オ})\text{cm}$, $CE = \square(\text{カ})\text{cm}$ である。
 $\square(\text{オ})$, $\square(\text{カ})$ に適当な数を書き入れなさい。
- ③ $\triangle ABE$ の面積は $\square(\text{キ})\text{cm}^2$, $AD = \square(\text{ク})\text{cm}$ である。
 $\square(\text{キ})$, $\square(\text{ク})$ に適当な数を書き入れなさい。
- ④ $\triangle DCG$ の面積を求めなさい。

数 学 解 答 用 紙

- 注意**
- 1 答えに√が含まれるときは、√をつけたまま答えなさい。また、√の中の数は、できるだけ小さい自然数にしなさい。
 - 2 円周率は π を用いなさい。

1		①	
		②	
		③	
		④	
		⑤	
		⑥	$x =$
		⑦	$y =$
		⑧	(cm^2)
		⑨	
		⑩	$(^\circ)$

2				(ア)
		①		(イ)
				(ウ)
		②		

3		①	
		②	
		③	
		④	

4		①		(個)
		②		(個)
		③		(番目の図形)

5				(ア)
		①		(イ)
				(ウ)
				(エ)
		②		(オ)
				(カ)
		③		(キ)
				(ク)
		④		(cm^2)

受験番号	計
算用数字	
※100点満点 (配点非公表)	